公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 浦添市児童発達支援センターたんぽぽ

公表日 2025年 5月 28日

利用児

童数 115名

回収数

95名

						童数	115名	回収数 95名
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	95					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	92	2		1	 ・困っているとすぐ声かけしてもらえる。 ・保護者からは適切だと思うが、先生たちはもっと人数がいた方がいいと思うのかな。 ・どこに行っても先生方が必ずいるので安心して活動に参加できています。 	・教室やトイレの表示を子どもにも分かりやすいイ ラスト等に変える。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思い ますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	92		1	2	・多目的トイレのカギを子どもが開けて出て行って しまうので、大人用のカギが欲しい。	・簡易的な力ギをつける等して対応していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	95				・玩具や運動用具がたくさんあって色々なことに挑戦できる。・こども用トイレに大人用のスリッパがあったらいいなと思います。	・親子通園であるため親子で使うことを想定して必要な物を準備していく。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	94			1	・声の大きさが分かりやすい表を作ってもらって、 場面ごとに理解しやすくてよかった。・子どもの様子をとてもよく見てくれているなと感 心します。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	91			4		・公表している支援プログラム・週間プログラムを 事業所内にも掲示する等して、利用保護者にも周知 していく。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	93	1		1	・早めに先を考えて計画してもらえる。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90			5		・より丁寧に説明していくことを継続していく。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	91	2		2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88	3		4	 ・感触遊びや運動遊びなど様々な活動がある。 ・毎日違う遊びが取り入れられていて子どもも楽しんでいます。 ・毎回、子どもも大人も楽しく過ごせています。 	・同じ遊びを繰り返す場合には、その効果について もきちんと説明していく。 ・同じ遊びの中でも少し変化をつけていく。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	54	17	6	18	・他の子を意識するようになっていて嬉しいです。・まだ日が浅くその機会はないです。	・家庭保育の児童を中心に交流保育に参加しても らっているので、その様子等を掲示して周知してい く。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	94			1	・資料と口頭で丁寧に説明してもらえる。	・丁寧な説明を継続していく。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	88	3	1	3	機会はあっても、夫が仕事のためなかなか参加できない。まだ日が浅くその機会はないです。ペアトレをまだした事がありません。	・今年度からベアトレを実施している。 ・保護者勉強会も年2回開催しているので、継続実施していく。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	93	1	1		・保育の後の振り返りで色々話ができる。 ・親子通園ならではの細やかな情報共有ができてい ます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	93	1		1	 振り返りで毎回相談できる。 終わりの振り返りから都度個別に相談に乗ってもらえる環境です。 	・日常的に保護者とよくコミュニケーションを取りながら発達状況を確認していく。 ・発信が少ない保護者もいるので、職員の方から積極的にコミュニケーションを取っていく。
保護	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	93	1		1	・原因のわからない癇癪の時なども一緒に考察して 対応してもらえる。・小さなことにも気づいてくださりありがたいです。	E-7 7 - 7 - 2-40,7 (V'\)0
	-,		93	1		1		

の	・母親の会とも連携しながら、保護者同士の交流の機会を増やしていく。 ・OB、OG交流会は全体での開催は難しいので、クラス毎で企画し実施していく。 ・保護者から相談された時にはできるだけ早く返答していく。1度持ち帰らなければならない相談については、回答期日も伝えた上でその期日内に返答する。 ・親子通園のため保護者も一緒に参加してもらうことの大切さを説明していく。 ・日頃のコミュニケーションの中で、職員に遠慮せ
2 とともに、こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています。。	していく。1度持ち帰らなければならない相談については、回答期日も伝えた上でその期日内に返答する。 ・親子通園のため保護者も一緒に参加してもらうことの大切さを説明していく。
19 とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています。	していく。1度持ち帰らなければならない相談については、回答期日も伝えた上でその期日内に返答する。 ・親子通園のため保護者も一緒に参加してもらうことの大切さを説明していく。
	との大切さを説明していく。
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 94 1	ず相談して欲しいことを伝えていく。
定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制 ・LINEが使えて便利。	・園だよりやホームページ等について、定期的に情報発信していることを周知していく。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 89 1 5	・契約での説明を継続していく。 ・写真を使用する際はその都度確認していく。 ・訪問者がいる時は見学することを事前に保護者に 伝え承認を得る。
#業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル ル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 82 3 1 9 ・非常時になったことがないので分かりません。	
# 常	・登園のタイミングで訓練に参加できない親子もいるので、訓練した時の様子を掲示し周知していく。
対応 25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 91 1 3	・事故が起こった際には速やかに対応していく。
26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	
27 こどもは安心感をもって通所していますか。 ・慣れるまでは行き渋りがあったものの、今はたん 92 3 ぼぼが大好きです。	・安心できる環境や人間関係を築き、必要な工夫と 努力をしていく。
満っています。	 ・行き渋りのある児童について、状況確認等を丁寧に行い対応していく。 ・仲の良い友達がいるわけではないですが、来るのを嫌がっていないので楽しいようです。
29 事業所の支援に満足していますか。 94 1 ・子の特性に合わせてもらえるのでとても良い。 ・色々な経験活動をできて、少しずつ成長を感じています。 ・大満足です!!	・日頃から保護者とコミュニケーションを取っていく。